

暮らし
— 生活の中から、日本の森林・林業を考える —

ライフ アンド フォレスト

第2回

森林からの
想いを届ける
人たち。



大島 正幸

木工房ようび代表

岡山県西粟倉村在住
地元のヒノキを使った家具作りに
挑戦し続ける。



滋賀県で、野生動物との
共存を目指し、ジビエを
レストランや給食など
身近に届ける活動を行う。

齊田 由紀子

獣美恵堂 営業部長 / 獣師

【参加無料】

2013年1月13日(日)

13:30~17:00

キャンパスプラザ京都5F 第1講義室
[京都市下京区西洞院通塩小路下ル]

13:00~ 開場・受付

13:30~ 開会

13:40~ パネラー講演

16:20~ パネルディスカッション

17:00 閉会

(17:30~ 交流会)

香川県栗原の小さな森で、家業の
材木屋を継ぐべく三代目として修行中。
「木と暮らすこと伝えたい」と
カフェ・ギャラリー・ショップ
「KITOKURAS」を運営。

熊谷 有記

山一木材(株) KITOKURAS



コーディネーター

川井 秀一

NPO法人代表の理事長
京都大学生存圏研究所教授

木材に関する研究の傍ら、木づ
かい、森づくりの環境教育プロ
グラム等により、木材・森林の
普及啓発に取り組む。



【主催】森林・木材・環境アカデミー、NPO法人才の木、NPO法人 京都・森と住まい百年の会

【後援】京都府、京都府森林組合連合会、京都府木材組合連合会、京都府有害鳥獣問題研究会 (予定)

お申込はFAX: 0774-38-3678 または E-mail: yu-nakamura@rish.kyoto-u.ac.jp(中村) まで

お名前

所属

連絡先

交流会出席の方はチェック
(会費一人4,000円)